

令和8年度全国学力・学習状況調査

小美玉市の分析結果と課題について



小美玉市教育委員会

令和8年度全国学力・学習状況調査について（概要）

（1）調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（2）調査を対象とする児童生徒

【小学校調査】小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年

【中学校調査】中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年

（3）調査事項及び手法

① 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査

〔小学校調査：国語、算数 中学校調査：国語、数学及び英語〕

＊1：身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

＊2：知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

イ 質問調査〔児童質問調査、生徒質問調査〕

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査を、児童生徒が活用するICT端末等を用いてCBTで実施する。

② 学校質問調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査をオンラインによる回答方式で実施する。

（4）調査の方式

悉皆調査（全員対象）

（5）調査実施日等

小学校調査及び中学校調査の教科に関する調査は、令和8年4月23日（木）とする。ただし、中学校英語（「話すこと」を除く。）及び生徒質問調査の調査実施日は、4月20日（月）から4月23日（木）までの間で、各学校の希望を踏まえて文部科学省が指定する日とする。英語「話すこと」の調査実施日は、文部科学省が指定する中学校（500校程度。以下「当日実施校」という。）については、4月24日（金）又は4月27日（月）のうち文部科学省が指定する日とする。当日実施校以外の中学校（以下「期間内実施校」という。）については、4月28日（火）から5月29日（金）までの間で、各学校の希望を踏まえて文部科学省が指定する日とする。また、児童質問調査の調査実施日は、4月24日（金）から5月8日（金）までの間で、各学校の希望を踏まえて文部科学省が指定する日とする。

調査結果の分析と改善について

本市児童生徒の学力や学習状況について、成果が見られるところと課題が見られるところについて、その一部を本冊子にまとめています。

課題が見られるところについては、小美玉市学力向上対策委員会で作成した「令和8年度 学習指導の改善と充実に向けて」を市内小・中・義務教育学校の全職員に配布し、それに基づき、指導にあたっています。

なお、調査結果については、調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることなどに留意が必要です。

令和8年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」

【小学校・国語】

○…成果が見られる内容 ▲…課題が見られる内容

内容	設問番号	設問の概要（趣旨）
話すこと・聞くこと	1ー	【構成メモ】の工夫として適切なものを選択する（相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができるかどうかをみる）
知識・技能	2二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する（考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができるかどうかをみる）
知識・技能	2三 ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す（みじかい）（学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる）
知識・技能	2三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）（学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる）
書くこと	2四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く（引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる）
読むこと	3三 (2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く（文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる）

【中学校・国語】

○…成果が見られる内容 ▲…課題が見られる内容

内容	設問番号	設問の概要（趣旨）
話すこと・聞くこと	2ー	発言について説明したものとして適切なものを選択する（目的や場面に応じて、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる）
話すこと・聞くこと	2二	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する（必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる）
話すこと・聞くこと	2四	話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く（互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる）
読むこと	4ー	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する（文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉えることができるかどうかをみる）
知識・技能	4二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す（語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることができるかどうかをみる）
読むこと	4四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く（文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができるかどうかをみる）

令和8年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」

【小学校・算数】

○…成果が見られる内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要（趣旨）
図形	1(1)	▲ 一辺が8cmの立方体の体積を求める式を書く（立方体の体積の計算による求め方について理解しているかどうかをみる）
数と計算	2(1)	▲ 74291の百の位の数に四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ（数を四捨五入して、概数で表すことができるかどうかをみる）
数と計算 変化と 関係	2(4)	▲ 赤いテープの長さが、白いテープの長さの1.5倍になっている図を二つ選ぶ（基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかどうかをみる）
データの 活用	4(1)	○ 全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表1と表2の中から書く（示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できるかどうかをみる）
数と計算 測定	4(2)	○ 昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く（示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる）
データの 活用	4(3)	▲ 二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く（二次元の表から、条件に合う数を読み取るができるかどうかをみる）

【中学校・数学】

○…成果が見られる内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要（趣旨）
数と式	1	○ 2月3日のA市の最高気温が最低気温より何℃高くなったかを書く（具体的な場面において、正の数と負の数を用いて変化や状況を表すことができるかどうかをみる）
図形	3	▲ 四角形PQRSにおいて、PS平行QRを示すための根拠となる二つの角を書く（2直線が平行になるための条件を理解しているかどうかをみる）
図形	8(1)	▲ $\angle AOB$ の大きさが α° のとき、 $\angle POB$ の大きさを α を用いた式で書く（具体的な事象において、考察の対象となる角を的確に捉えることができるかどうかをみる）
図形	8(2)	▲ 図1において、 $AB=AP$ 、 $OB=OP$ ならば $\angle AOB=\angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する（筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる）
図形	8(3)	▲ 図2において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ（具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすことができるかどうかをみる）
データの 活用	9(2)	○ 学年別の睡眠時間について、学年別睡眠時間の箱ひげ図から読み取れることとして正しいものを選ぶ（箱ひげ図と四分位数の対応について理解しているかどうかをみる）

令和8年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」

【中学校・英語】

○…成果が見られる内容 ▲…課題が見られる内容

領域	設問番号	設問の概要（趣旨）
聞くこと	2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を選択する（日常的话题について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる） ○
聞くこと	3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する（日常的话题について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる） ○
読むこと	10(1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する（社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる） ▲
書くこと	13	留学生との交流会で一緒にしたいことを1つ取り上げ、その理由を書く（日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる） ▲
書くこと	14	学校で普段行うことを1つ取り上げ、それについての説明を書く（日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる） ▲
話すこと [発表]	19	学校生活をよりよくする方法に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す（社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかどうかをみる） ▲

令和8年度全国学力・学習状況調査「小美玉市の現状（成果と課題）」 【児童生徒質問調査】

	番号	【 】…質問内容 ※…結果 *…対策
自己肯定感	児童 8 生徒 8	【自分には、よいところがあると思いますか】 ※「当てはまる」と回答した児童は35.9%、生徒は39.2%で、国と比較すると小学校で8%程度、中学校で2%程度下回りました。 *児童生徒が自分のよさや取組を認め、自己肯定感や自己有用感、学習や生活への意欲を向上させるために、安心して学べる環境づくりが大切であると考えます。特別活動等による集団づくりや、各教科の授業づくりを通して、全ての児童生徒に活躍の場と互いに認め合う機会を確保していきます。また、教職員の人権感覚を高め、人権に関する知的理解を深めることで、児童生徒が自らの大切さを認められていることを実感できるようにしていきます。さらに、道徳科の授業や学校教育活動全体を通じた道徳教育において、「互いの人格の尊重」や「命の大切さ」についての指導を充実させていきます。
家庭学習	児童 23 25 生徒 23 25	【学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか】 ※「2時間以上」と回答した児童は16.2%、生徒は21.4%で、国と比較すると小学校で5%程度、中学校で9%程度下回りました。 【土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか】 ※「2時間以上」と回答した児童は5.3%、生徒は5.1%で、国と比較すると小学校で4%程度、中学校で8%程度下回りました。 *家庭学習時間を向上させるためには、有用性の実感が重要であり、そのために具体的な方法や手順等についても説明することが必要だと考えます。家庭学習で行った問題を授業で積極的に取り上げ、学習する意義を明確にしたり、タブレットを使った課題の積極的な活用を促し、その取組に対する指導・称賛を継続的に行ったりすることで、児童生徒の学習意欲を高めることに繋げていきます。
読書	児童 26 27 生徒 26 27	【学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか】 ※「10分以上30分より少ない」と回答した児童が25.3%、生徒が21.4%で一番多い割合区分となりました。また、「まったくしない」と回答した児童が21.9%、生徒が35.5%となりました。 【昼休みや放課後に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室にどれくらい行きますか】 ※「ほとんど行かない」と回答した児童が29.7%、生徒が17.5%、「全く行かない」と回答した児童が27.8%、生徒が59.9%となりました。 *本に触れる機会を増やすために、児童生徒が主体となって、学級文庫やそれ以外の場所でおすすめの本コーナーを充実させる活動を促進していきます。家庭においては、親子で読書をする時間を設けることや、家の中に本を置く環境づくりを啓発していくことが大切だと考えます。また、地域ボランティアによる読み聞かせや読書活動への支援を継続し、学校と地域が連携して本に触れる機会を増やしていくことが重要です。